



海東スクラム



海東小学校学校便り

令和8年9月1日

文責：校長 松出 直子

たくさんの方々

保護者のみなさんに支えられての学校再開！

心も体もほっとできる学校づくりを

学校再開にあたり、スクールカウンセラーの尾崎先生から「心と体はつながっている」ことについてお話をいただきました。また、不安な気持ちを和らげたり、体を楽にしたりする簡単な体操もみんなで体験しました。体がゆるむと心もゆるみます。今後も授業や日常の活動に取り入れながら、子どもたちが安心して過ごせる学校づくりを進めていきます。

臨時保護者会へのご参加ありがとうございました

夜には「令和8年熊本地震に係る臨時保護者会」を開催しました。震度5弱以上の地震発生時には、保育園とも連携しながら児童の引き渡しを実施することを確認するとともに、引き渡しカードの内容についても再確認をお願いしました。保護者の皆様からは多くの前向きなご意見をいただき、心より感謝申し上げます。いただいたご意見を生かしながら、防災体制を少しずつ充実させ、子どもたちの安全・安心を守ってまいります。

感謝を込めて

学校が再スタートできたのは、保護者の皆様、地域の皆様、関係機関の皆様の温かいご支援とご協力のおかげです。笑顔で登校する子どもたちの姿に、私たち職員も大きな力をいただいています。今後も子どもたちの安心と成長を第一に、教育活動を進めてまいります。



スクールカウンセラー尾崎先生の心がほっとするための講話とゲーム



令和8年熊本地震に係る臨時保護者会の様子

不測の事態に備えて考えました。保護者の方のご協力で子ども達の安全を守れます。感謝！

三重県学校支援チームの皆様に感謝

今回の地震の影響により、本校図書室の蔵書データが使用できなくなり、約7,000冊に及ぶ図書データの再入力という大変な作業が必要となりました。

そのような中、三重県学校支援チームのご協力のもと、図書担当の桑田先生と娘さん（ボランティア）が、図書室のパソコン復旧に伴う蔵書データの再入力作業をお手伝いくださいました。一冊一冊の情報を丁寧に入力していく地道な作業ですが、皆様の温かいご支援のおかげで、ようやくゴールの兆しが見えてきました。

もしこのお力添えがなければ、子どもたちが本を借りられる日まで、さらに長い時間を要していたかもしれません。

図書室の復旧は、子どもたちの学びと読書環境を取り戻す大切な一歩です。三重県学校支援チームの眞鍋先生、立岡先生、桑田先生、そして桑田先生の娘さん（ボランティア）に、心より感謝申し上げます。皆様の温かなご支援に支えられ、海東小学校は少しずつ前に進んでいます。本当にありがとうございました。



図書蔵書の復旧作業風景



図書室復興チーム（三重県学校支援チームの方と桑田先生親子）

先生方のおかげで子ども達が本でほっとする時間をすごせます！